

いぎいき美浦に人咲く 夢咲く 福祉咲く



美浦村

2012.7.4

Vol.

54

しゃまようだより



どれにしようかな？

～美浦村デイサービスセンター 昼食バイキング～

主な内容

特集：社協のギモンお答えいたします！！ あなたに伝えたい 私たちに関する5つのこと

- 平成23年度事業報告及び決算報告
- 介護事業所かわら版
- ボランティアの「わ」！
- 大切にします！あなたの善意
- 三世代ふれあい輪投げ大会
- 各種お知らせ



社 協って、何のためにあるの？

皆 さんが自分の住む地域で、安心していきいきと生活できるようお手伝いをしています。ひとり暮らし高齢者の増加、家庭や地域が互いに支えあう機能の低下、経済不況による生活不安など、個人・地域が抱えている様々な福祉問題をみんなの問題としてとらえ、専門機関や行政、各団体などが協力して解決を図ることで、心温まる「福祉のまちづくり」を目的に事業を行っています。

美浦社協マメ知識

- ・正式名称 社会福祉法人 美浦村社会福祉協議会
- ・設立年月日 昭和36年4月1日（法人化は昭和49年4月22日）
- ・会長 「美浦村長 中島 栄」
- ・マスコットキャラクター 「みほちゃん」
- ・キャッチフレーズ 「いきいき美浦に 人咲く 夢咲く 福祉咲く」

役 場の職員なの？どこで働いているの？

社 会福祉法人の職員であり、役場の職員ではありません。社協は『地域福祉』『介護事業』『障害者福祉』の3つの部門からなる組織で、前2つは役場の裏にある美浦村デイサービスセンター（ボランティア事業は老人福祉センター）で、『障害者福祉』は木原にある老人福祉センターで事業を行っています。職員数は正職員・臨時職員合わせて35名です。

組織についてもっと詳しく

- ◇ 『地域福祉』（職員数：7名）
地域福祉を中心に行う地域福祉係・ボランティアセンターおよび、全体を統括する総務・経理部門で構成されています。
- ◇ 『介護事業』（職員数：24名）
介護保険3事業からなる部門です。
 - ①居宅介護支援
総合的な介護相談窓口。介護支援専門員（ケアマネジャー）が、介護の認定を受けられたご利用者及び家族と相談し、ケアプランの作成や保険請求などの手続きなどを行います。
 - ②通所介護（デイサービス）
美浦村デイサービスセンター（送迎あり）にて入浴や排泄、食事の介助、リハビリ等のサービス、様々なレクリエーションによる心身のケアを行います。
 - ③訪問介護（ホームヘルプサービス）
ホームヘルパーが訪問し、食事介助・入浴介助・排泄介助等の身体介護サービス身体介護や、炊事や洗濯、掃除、買い物などの生活援助サービスを行います。
- ◇ 『障害者福祉』（職員数：4名）
地域活動支援センター「ホープ」にて、授産事業を核として、障害者の自立支援と社会参加を目標に活動しています。

特集

社協のギモン

お答えいたします!!

あなたに伝えたい

私たちに関する疑問の答え



活 動にかかる費用はどこから出ているの？

『介護事業』は介護保険料から、『障害者福祉』は村の補助金から、『地域福祉』は皆様からご協力いただいた社協会費と、秋に行われる赤い羽根共同募金の一部を主な財源としています。

「職員の給料は会費」ってホント？

よく「会費や共同募金が職員の給料に使われるの？」というご質問を受けますが、人件費はすべて村からの補助金（介護事業職員は介護保険料）でまかなっていますので、皆様からいただいている会費・共同募金は100%、地域福祉の事業費にあてられます。とはいえ、補助金の元は税金ですから、皆様に『税金の無駄遣い』といわれないよう、一生懸命頑張ります。



会 費って強制なの？ 会員特典ってあるの？

強 制ではありません。会員特典もありません。それでは、何のために会員制度があるのでしょうか？ 答えは、会費をいただく理由にあります。美浦村の皆さんが、毎日いきいきと安心して楽しい人生を送るために、我々は活動をしています。同じように、地域をよくしたいと思っている皆さんに、資金の面から福祉を支えていただくシステムが社協会費であり、社協の会員であるということは、美浦村の地域福祉を支えている一員であるという証になります。

よって、会員加入は任意になりますが、村の福祉環境を良くするために、会員の加入をお願いしておりますので、どうぞご協力をお願いいたします。

社協の強みは「公共性の高い民間」

社協の特徴は、民間が持つ「自由な」事業活動と、行政が持つ公共性・公平性です。村の福祉をよくするために、皆さんの意見を柔軟に取り入れながら、行政や関係団体と協働して、公共性の高い事業を行うのが、社協の特色です。



実 際にはどんな活動をしているの？

4 ページからの平成23年度事業報告や社協ホームページ（「美浦社協」で検索してください）で活動報告をしていますので、詳しくはそちらをご覧下さるようお願いいたします。



平成23年度社会福祉協議会事業報告

◆地域の福祉力向上

○地域ケアシステム推進事業

地域で支援を必要としている在宅の高齢者や障害者などにケアチームを編成し、保健・医療・福祉機関との総合的な調整を行うことで必要なサービスが提供されるよう支援しました。

○社会参加推進

住民が地域社会に参加し、仲間を作ることでいきいきとした人生を送ることを目的としたサロン活動を支援（4団体に助成）することで、介護予防や閉じこもりの防止を行いました。また、普段、映画館に行く機会が少ない方に対して、みんなで一緒に映画を見る機会を提供する「いきいき映画上映会」（91人）を行いました。

○福祉交流活動

行事を通して世代間交流を深めることを目的として、親・子・孫が輪投げを通して交流する「三世代ふれあい輪投げ大会」（149人）、レクリエーションを通して保育所児と高齢者のふれあいを深める「ふれあい交流会」（294人）、メンコやお手玉などの昔の遊びを通じて高齢者と児童が交流する「昔の遊び交流会」（146人）、親子の絆を深め、体験活動に参加する重要性を親子で認識する「いきいき親子ハイキング」（13人）の4つの行事を開催しました。



昔の遊び交流会に集まった児童たち

○福祉教育

子どもたちが地域福祉の心を育くむことを目的として、安中小学校区をモデルとした福祉教育事業を学校や保護者・地域住民の協力を得ながら行い、お手玉・わら細工作りなどを行いました。

○その他の関連事業

・地域福祉団体の支援（7団体）

◆児童・高齢者・障害者福祉

○高齢者祝賀

永年にわたり社会に貢献された高齢者の長寿等を祝福することで、福祉の増進を図ることを目的として、敬老会（村と

共催 283人）、村内最高齢者祝、喜寿祝（61人）、金婚祝（21組）を実施しました。

○歳末たすけあい支援

支援を必要とされる方々が温かな年末年始を迎えることを目的として、商工会発行のクーポン券やシルバー人材センター利用券の贈呈（計149世帯）を行いました。

○サンタ訪問

支援を必要とされる母子・父子・障害者世帯に対し、サンタクロースがお宅を訪問し、お菓子をプレゼントしました。（29世帯）

○おもちゃ図書館の開設

障害の有無にかかわらず、子どもがおもちゃをとおして遊び育つ場を提供するため、福祉センターでおもちゃ図書館をオープンしました。

○小学校入学祝品の贈呈

表面は障害者マーク、裏面は各校歌をデザインした下敷きを、村内小学校及び美浦特別支援学校初等部に入學する児童175人に贈呈しました。

○地域活動支援センター

就労が困難な障害者が、地域社会で自立ができることを目的として、内職や生活訓練を中心とした通所事業を実施しました。（22人）

○配食サービス

独居高齢者の健康増進と安否確認を目的として、民生委員やボランティア、福祉団体等のご協力を得て、56人へ月2回（年24回）夕食用の弁当を配達しました。

○福祉用具・車両貸出

高齢者や障害者等の生活の質が向上することを狙いとして、車イスおよび、車イスが乗れる福祉車両を計62回貸し出しました。

○シルバーハ体操指導士会運営支援

村内における高齢者の介護予防推進を目的にしたシルバーハ体操指導士会の事務局として、指導士の養成（20人）及び活動を支援しました。



シルバーハ体操指導士と大田仁史先生



○日常生活自立支援事業

認知症の高齢者、知的・精神障害者等で判断能力が十分でない方の福祉サービスの利用援助や、日常の金銭管理等を行いました。

◆ボランティアの育成・活動支援

○ボランティア活動基盤づくり
ボランティアをしたい人と頼みたい人を上手に結びつけるため、ボランティアセンターで、地域のボランティア活動の支援・育成および村ボランティア連絡協議会の事務を行いました。また、震災で美浦に避難された方々に対する生活支援ボランティアとして、のべ80人の方々にご協力をいただきました。



ボランティアによるカレー作り

◆子育て支援

○いきいき子育て支援金
子どもを安心して生み育てることのできる環境づくりを支援することで地域の活力が生まれるよう、村内在住で

1〜3歳の第3子以上を養育する家庭に対し、支援金を支給しました。(22人 計39万円)

○ひとり親家庭支援

小学校・中学校に入学するひとり親家庭へ入学祝金を贈呈することで、経済的負担を軽減し、児童・生徒の健全な育成を図ることを目的とした事業を行いました。(6人 計7万円)

◆心配ごと・法律相談

村民の悩み事・心配ごとを解決することを目的に、心配ごと相談を年52回、弁護士による法律相談を年11回開催しました。

◆善意銀行・やまゆり基金運営

善意を持って寄せられた金品を受け付けています。村内の商店・施設に依頼して、募金箱を15ヶ所に設置して、みなさんのご協力をお願いしました。(23年度は東日本大震災義援金箱として使用)

◆低所得者等福祉対策

○生活福祉資金貸付・小口資金貸付
低所得世帯や高齢者、障害者の自立・生活の安定を目的として、民生委員等の関係機関・団体の協力のもとに資金の貸付事業を行いました。

◆見舞金支給

住宅が半壊・半焼以上の被害を受けた世帯を対象に、善意銀行からお見舞

金を支給しました。(20世帯 24万円)

◆介護保険事業

○居宅介護支援

介護保険サービスを利用される方の「ケアプラン」の作成、相談、連絡調整を行っています。(利用者のべ581人)

○通所介護

美浦村デイサービスセンターにおいて、送迎を行い、食事や入浴、排泄の介助、機能訓練(リハビリや口腔ケア)、レクリエーションなどのサービスを行います。その他、毎月の誕生会や季節のイベントなども開催しています。(利用者のべ約7千人)



ヘルパーによる家事援助

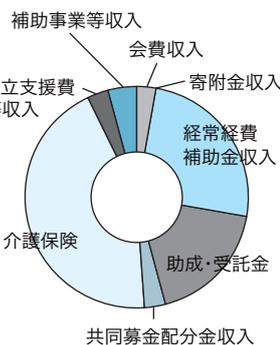
○訪問介護

ご自宅へホームヘルパーを派遣して、家事援助や身体介護を提供しています。(利用者のべ約2千5百人)

平成23年度決算報告

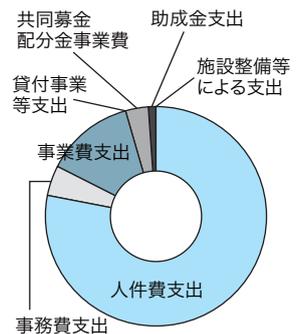
収入の部

項目	金額(円)
会費収入	3,245,400
寄附金収入	417,030
経常経費補助金収入	32,807,000
助成・受託金	23,635,164
共同募金配分金収入	4,281,394
介護保険	56,681,649
自立支援費等収入	3,368,835
補助事業等収入	4,944,849
財務活動による収入	2,671,066
その他	11,957,130
前期末支払資金残高	51,010,253
經常収入計	195,019,770



支出の部

項目	金額(円)
人件費支出	102,287,842
事務費支出	6,197,405
事業費支出	17,309,999
貸付事業等支出	226,000
共同募金配分金事業費	4,269,797
助成金支出	856,000
施設整備等による支出	420,300
財務活動による支出	11,131,544
当期末支払資金残高	52,320,883
經常支出計	195,019,770





介護事業所
かわら版
Vol.9

ご利用者が制作したぞうきんを村内の幼稚園・保育所へ贈呈しました！

美浦村デイサービスセンターでは、手指の運動や脳の活性化を図る一環として、塗り絵や折り紙などの作品制作を行っています。今回は、村内の幼稚園や保育所の子ども達へプレゼントするため、ぞうきんを縫いました。針に糸を通すのが大変な様子でしたが、糸さえ通ればそこは昔取った杵柄。なめらかな手さばきでスイスイと作業を進めていき、ぞうきんはあっという間に完成しました。4月、200枚のぞうきんを持って幼稚園と保育所を訪問した際、笑顔で出迎えてくれた子ども達の元気な姿に、ご利用者も満面の笑顔を浮かべてこたえていました。



「昔はよく、子どもや自分の服を縫ったものだよ」



このぞうきんで、みんなの大好きなところをピカピカにしてください！

おばあちゃん 大活躍!! ～三世代ふれあい輪投げ大会～

6月9日(土)、恒例となった「三世代ふれあい輪投げ大会」が、村老人クラブ連合会・輪投げクラブ協力のもと盛大に開催され、児童・保護者・高齢者合わせて154名が参加しました。世代混合でチームを組み、輪が入った杭の合計点数を競う大会は、今年で第14回目になります。

和気あいあいとした輪投げ練習後、いざ本番！輪が上手に入らず悪戦苦闘する参加者、輪が次々と杭に入り練習の成果を発揮する参加者と様々です。そんな中、高得点をあげたのは高齢者の方々に、「おばあちゃん、すごい!!」と歓声を受け、自信たっぷりの表情が見られました。笑顔あり、真剣な表情あり、世代間のふれあいで和やかな時間を過ごしました。



ねらいを定めて、えい！



見事優勝した布佐Bチームと中島栄会長

美浦ボランティアのわ!

美浦村のボランティアを紹介するコーナー

ボラ連協、24年度も明るく楽しくボランティア!

設立22年目の美浦村ボランティア連絡協議会（市川昭子会長）の総会が、5月31日に老人福祉センターで開催され、配食サービスや保育サポート、高齢者や障害者とのふれあいの会等の継続実施を決めました。

美浦村ボランティア連絡協議会は、村内でボランティア活動を進める9グループ96名の団体です。個々のグループ活動では読み聞かせ、花壇づくり、高齢者とのふれあい等を行いながら、連携により年間を通じた配食サービスや大勢のスタッフを必要とするイベントに取り組んでいます。総会終了後は、こうした連携事業の円滑化を目的に、アイスブレイキングの研修も行いました。

～ 6月21日ふれあいの会 ～



みんなで一緒にフラダンス



ギターに合わせて、大合唱!



拍手喝采!

「傾聴ボランティア養成講座」受講者募集!

傾聴ボランティアとは、相手の話を否定せずありのままに受け止めて「聴く」お話し相手ボランティアです。相手の話に耳を傾げるだけでも立派な支援になります。心を込めて聴くことで、相手の孤独感や不安を和らげる技術を学んでみませんか?

1. 日 時 9月6日(木)・9月20日(木) 午後1時30分～3時30分
2. 場 所 美浦村老人福祉センター 1階 集会室
3. 内 容 傾聴ボランティアとして必要な心構えや技術等を講義や演習で学習します。
4. 講 師 茨城カウンセリングセンター所属カウンセラー
5. 対 象 者 村内在住で傾聴ボランティアとして活動できる方、
または傾聴ボランティアに関心のある方(受講料無料)
6. 募集人数 30名(先着順)
7. 申 込 8月3日(金)までに社協事務局へ電話または直接申し込み。



助成金事業のご案内

平成24年度にご案内している助成事業は、次のとおりです。詳細は、お問い合わせください。

名 称	主 な 条 件	助成金額
福祉団体活動助成金	村内で福祉活動を行う団体・ボランティア	2～15万円
福祉教育活動助成金	福祉ボランティア教育等を行う美浦村内の小中学校	10万円
サロン活動助成金	地域住民との交流を行うサロン団体	2万円

※助成金額は上限となります

大切にします！あなたの善意 (敬称略)

◇善意銀行へ

布佐谷津坪住人講……¥8,431 篠崎れい子……¥10,000 美浦ゴルフ練習場……¥60,869
 美浦歌謡連盟(会長:尾藤是治)……¥31,299 協同組合 聖苑香澄売店……¥30,000

◇古切手 藤田圭子 勝嶋和子 JRA美浦トレーニングセンター 美浦絵てがみ同好会 彩

◇使用済みテレフォンカード 鴨田福也

お詫びと訂正

前号の社協だよりにおいて、下記の通り間違いがありました。
 読者ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしたことを深くお詫びし、訂正いたします。
 善意銀行へ (正) 自然観察会…¥4,544 (誤) 海道民子…¥4,544



美浦ゴルフ練習場様から

※古切手を収集の場合、切手のまわりの余白を5ミリ〜1センチ位残して切り取り、日本切手と外国切手に分けてください。
 美浦村社会福祉協議会では、寄付金の他、古切手や使用済みテレフォンカード、書き損じ葉書を受け付けています

「茨城県竜巻災害義援金」募集要綱

平成24年5月6日に発生した竜巻により、家屋の倒壊等の災害が発生し、つくば市、常陸大宮市、筑西市、桜川市に災害救助法が適用されました。

茨城県共同募金会は、この災害で被災を受けられた方々を支援することを目的に、義援金の募集を実施します。(※救援物資・物品は取り扱いません)

- ◇受付期間 平成24年5月8日(火)から平成24年7月31日(火)まで
- ◇送金方法 各金融機関にお問い合わせいただくか、美浦村社会福祉協議会までご持参下さい。
- ◇義援金の配分 義援金は茨城県へ拠出し、茨城県が設置する「茨城県竜巻災害義援金配分委員会」で決定され、被災者に配分されます。

詳細は共同募金会美浦村支会(美浦社協内)までお問い合わせ下さい。
6月19日現在の義援金額 1,698円(デイサービスセンター)



【お問い合わせ】
 TEL: 885-7080 (担当 増尾)
 ※この事業は赤い羽根共同募金配分金で行われています。

◇配食サービスのご案内
 70歳以上の独居高齢者で見守りが必要とされる方に、食生活の支援と安否確認を目的として、ボランティアの方による手作りのお弁当を民生委員やボランティアが月2回お届けします。

社協の相談事業《無料・要予約》

会場：老人福祉センター ◎予約受付 TEL: 885-7080 担当：増尾

時 間	予 約 開 始	相 談 日	予 約 開 始	相 談 日	予 約 開 始	相 談 日
午後3時30分	10月3日(水)	10月17日(水)	9月5日(水)	9月19日(水)	7月4日(水)	7月18日(水)

弁護士による法律相談

心配ごと相談所
 相談日
 毎週月曜日(祝祭日・年末年始を除く)
 時間
 午後1時〜3時

最近、自宅の庭やデイサービスセンターの花壇を手入れする機会が多くなったせい、はたまた、歳のせいなのか、今まであまり興味が無かった花や草木に、目がいくようになりまし。これからの季節、色鮮やかな花が多くなりますが、その中でひまわりの種を植えてみました。これから暑くなる中、太陽のように大きく咲いてもらいたいです。それにしても、雑草の生命力には驚かされます。自分も雑草のようにタフになれたらなと思います。(N)

編集後記

社会福祉法人美浦村社会福祉協議会・美浦村デイサービスセンター

〒300-0424 茨城県稲敷郡美浦村受領 1546-1
 TEL:029-885-0038 (社会福祉協議会事務局)
 029-885-8885 (美浦村デイサービスセンター)
 FAX:029-840-4552 ホームページ <http://www.mihoshakyo.jp>

美浦村老人福祉センター・ボランティアセンター・美浦村地域活動支援センター「ホープ」

〒300-0421 茨城県稲敷郡美浦村木原 150-2
 TEL:029-885-7080 FAX:029-885-1042